

Next Echizen Wakasa Stage

NEWS ふくい

福井県広報誌

2023 1・2 (合併号)

※次号(3月号)は2月26日発行予定
(1月22日に「ふくいインフォ」のみ
デジタルブックで配信します)。

今月の読者プレゼント



同じ姿の
ボクを探して
応募してね。
はぴっ!

特集

- ・福井での結婚・子育てを応援
- ・新型コロナウイルス感染症対策



越前古窯博物館(越前町)

デジタルブック
特別プレゼント
キャンペーン開催!
詳しくは
裏面で!

友達登録をお願いします!

福井県公式LINE



フォローをお願いします!

Twitter
「福井県広報広聴課」



デジタルブックで配信中!!

空いてる時間にスマートフォンやタブレットで
手軽に読める!



はぴりゅうと写真撮影会開催!

県内観光地などで、はぴりゅうが広報誌用の
写真撮影をします。はぴりゅうと一緒に写真を
撮ってみませんか?

場所、時間、詳細は県広報広聴課ホームページや
県公式LINE、県広報広聴課ツイッター
でお知らせします。

NEWSふくいの
表紙になるかも!

[DATA]

結婚についての考え方
(20歳~39歳)

●結婚したい **74.0%**

独身でいる理由
(25歳~39歳)

●まだ適当な相手に
めぐり会っていない **52.7%**

(県結婚・子育てに関するニーズ調査:H30)



結婚

Q 県が出会いや結婚をサポートしてくれるって本当ですか？

本当です

結婚を希望する方へ
さまざまな出会いの機会を
提供しています

すてきな出会いを応援します

県と市町が協働で運営するふくい婚活サポートセンター「ふく恋」では、スマートフォンなどで相性の良い相手を探し出すAIマッチングシステムを採用。今年度に入り、14組の方が成婚されています。

[対象]福井県で結婚を希望する20歳以上の独身の方

※登録料が必要(2年間・税込1万円)

◎ふくい婚活サポートセンター

TEL:0776-89-1086

✉fukui-konkatu-sc@basil.ocn.ne.jp



AI婚活の感想を聞いてみました

- ネットで気軽に利用できるのが良かったです。
- 真剣に相手を探している人にぴったりだと思いました。コロナ禍で出会いが少なくなっている中、出会うことができて良かったです。
- AIが相性を診断するということに魅力を感じて登録し、理想の男性と巡りあうことができました。

リニューアルした結婚応援ポータルサイト
では、恋活・婚活情報を発信中!



詳しくはこちら

しあわせな結婚を応援します

県は、市町と連携して、新規に婚姻した世帯を対象に新生活支援のための助成金を支給しています。詳しくは対象市町のホームページをご覧ください。

事業名	結婚新生活支援事業	早婚(U25)夫婦支援事業
対象	世帯所得400万円未満で夫婦ともに39歳以下の新婚世帯	世帯所得400万円未満で夫婦ともに39歳以下、かつ一方が25歳以下の新婚世帯
対象市町	敦賀市、大野市、あわら市、越前市、永平寺町、南越前町、越前町、美浜町、おおい町	

結婚式を実施されたみなさんからメッセージが届いています!

- 結婚式を挙げたことで、結婚したという実感がわきました。
- コロナ禍で結婚式をすることに迷いや葛藤がありましたが、式場の方もコロナ対策をしたうえで柔軟に対応してくださり、自分たちらしい結婚式ができました。
- ゲストからの祝福の音が嬉しかったです。家族へ感謝の気持ちを伝えることができて良かったです。



妊娠・出産

Q 県が妊娠や出産をサポートしてくれるって本当ですか？

本当です

子どもを望む夫婦
すべての人に寄り添います



[DATA]

●特定不妊治療による妊娠件数

434件

(県子ども未来課調査:R3)

不妊治療の支援

県では、医療保険が適用される治療や先進医療を含め、特定不妊治療の自己負担額が6万円を超えないよう助成しています。また、県内で高度な治療を受けることができる医療体制を整備しています。

女性の健康相談

●電話・メール相談

助産師が不妊や不育、妊娠・出産など女性特有のさまざまな悩みに応じます。お気軽にご相談ください。

●不妊に関する面接相談(医師・助産師)

予約制です。事前にお電話ください。

◎女性の健康相談窓口

TEL:0776-54-0080(毎週月・水曜日、13:30~16:00)

✉jkenkou@kango-fukui.com(対応は相談時間内)

特集① 福井での結婚・子育てを応援

「しあわせ先進モデル」選ばれる福井へ

福井県は、「全47都道府県幸福度ランキング」(一財)日本総合研究所)において、5回連続で総合1位に選ばれています。その背景には、出生率の高さ、待機児童ゼロ、全国トップクラスの子どもの体力・学力など、高い水準の子育て環境があります。

県では、結婚や妊娠を望む人、子育て中の人、すべての人の希望が叶う社会づくりを進めています。

厚生労働省が今年発表した人口動態統計によると、令和3年に生まれた子どもの数は約81万人で、前年よりも約3万人減少し、過去最少を更新。結婚観の変化などによる未婚化晩婚化の進行、経済的負担感の増大などが原因と考えられています。

本県の令和3年の合計特殊出生率は1.57で全国平均の1.30を上回っているものの、国民希望出生率の1.8を下回っています。子どもを諦めてしまう理由としては、「お金がかかる、時間がない、体力が必要」といった声があります。また、未婚者のうち7割以上が結婚に対して意欲的な一方で、未婚率は上昇を続けています。

これらの状況を踏まえ、県では、県民のみならず「出会い、結婚」「妊娠・

出産」「子育て」の希望の実現に向けて、ライフステージの各段階に応じたきめ細かい支援を行っています。

AIを活用した出会いの機会の提供や不妊治療費の助成をはじめ、特に力を入れているのが「親超優遇」をテーマとした子育て支援です。「子育て負担をもっと軽く」「子育てをもっと楽しく」「子育てをもっとお得に」の3つのコンセプトのもと、全国に先駆けた子育て施策を展開しています。

今後も、県民のニーズを踏まえ、さらなる子育てサービスの充実を図ります。また、本県の子育て環境の魅力を県内外に発信し、特に首都圏などに住む子育て世代に向けたPRを強化することで、移住・定住を強く後押しします。

日本「幸福な子育て県」「ふく育県」実現に向けて、着実に歩みを進めていきます。

- ※1 1人の女性が生涯に産むとされる子どもの数
 - ※2 結婚や子どもの数に関する希望が叶った場合1人の女性が生涯に産むと想定される子どもの数
 - ※3 第4次少子化社会対策大綱(内閣府)の基本目標などに設定される国の目標値
- ◎県民活躍課(結婚支援)
TEL:0776-2010362 ②2010632
- ◎子ども未来課(子育て支援)
TEL:0776-2010341 ②2010640



みんなで支える子育て

県では、未来を担う子どもたちが健やかに学び、育つよう、ヤングケアラーを支援しています。



ヤングケアラーとは

大人に代わって日常的に家事や家族の世話などを行うことにより、通学や勉強・友達と遊ぶ時間が十分にとれない状況にある子どものことです。

オンラインサロン

似た体験をしている人とオンラインで交流しませんか。聞いているだけでも大丈夫です。

【開催日】
1/22(日)、2/18(土)、3/12(日)



詳しくはこちら

相談窓口

小さなことでも一人で悩まず相談してください。周りの大人が子どものSOSの声に気づいたら相談窓口を紹介してあげてください。

児童相談所専用ダイヤル(24時間365日)
TEL:0120-189-783
24時間子どもSOSダイヤル
TEL:0120-0-78310
ふくいチャイルドライン(毎日16時~21時)
TEL:0120-99-7777
☎ 児童家庭課 TEL:0776-20-0343

子育てに優しい 職場環境づくり

本県は共働き世帯の割合が全国1位。仕事と子育てを両立できる職場環境が必要です。また、働きやすい職場環境を広くアピールすることは、人材確保にも効果があります。県では、子育て世代が働きやすい環境づくりに取り組む企業を支援しています。

[DATA]

●男性の育児休業取得率

12.9%

(県勤労者就業環境基礎調査:R3)

●子どもが生まれたときに育児休業を取得したい男性新入社員の割合

79.5%

(日本生産性本部 新入社員 秋の意識調査:H29)

ライフプランサポート企業促進奨励金

仕事と子育て・不妊治療の両立しやすい職場環境づくりを進める企業に奨励金を支給しています。

奨励金	助成額
男性の育児休業取得奨励金	最大30万円/社
育児短時間勤務環境整備奨励金	20万円/社
不妊治療休暇取得奨励金	最大10万円/社

定時退社・育児休業取得促進キャンペーン 「かえるプロジェクト」

仕事を優先させがちな働き方を新しく「変える」ことで、子育て環境を大きく「変える」ことを目指すプロジェクト。企業の管理職などの上司が率先して、定時退社や育児休業が取得しやすい職場づくりを進めていきましょう。

定時やぞ。もう帰んねの。あとは家族と過ごす時間や。

子ども産まれるんやっての。育休とって子どもと一緒に成長してきねの。



子育て応援企業を
動画で紹介中!



配信動画はこちら

子育ての負担を「軽く」!

県は市町と協力して、保育料や子ども医療費の無料化などを進めています。

- 保育料を無料化(第3子以降/所得制限なし、第2子の0~2歳児/年収640万円未満世帯)
- 子ども医療費を無料化(中学3年生まで/所得制限なし)
- 在宅育児応援手当を支給(0~2歳児/年収360万円未満世帯)
- 私立高校授業料を無償化(年収910万円未満世帯)



ママもパパも子育てを「楽しく」!

天候にかかわらず楽しめる遊び場や男性が利用しやすい乳幼児用設備(ベビサポトイレ)の整備を進めています。

全天候型遊び場

整備事例:道の駅「南えちぜん山海里」キッズルーム(南越前町) 小学校低学年までのお子さまと保護者の方が安心して利用できる無料の屋内遊び場。ボルダリングコーナーやすべり台などが楽しめます。



ベビサポトイレ

整備事例:スーパーホームセンターヤマキシ朝日店(越前町) 小さなお子さまを連れたお客さまに気軽に利用いただけるよう、男性用トイレにおむつ交換台・ベビーチェアを設置。



うれしい「お得」がいっぱい!

社会全体で子育てを応援する機運を醸成するため、昨年度から「ふく育応援事業」をスタート。県内約1700の店舗が子育て世代を応援する「ふく育応援団」に登録しています。

福井県子育て応援サイト「ふく育」

子育てお悩みQ&Aやイベント、遊び場の情報など、子育てに役立つ情報が盛りだくさん。ぜひチェックしてください。



こちらからアクセス

ふく育パスポート

県内の協賛店でふく育パスポートを提示すると、割引や特典など優待サービスの提供を受けることができます。

【対象世帯】
18歳未満の子どもがいる世帯、または妊婦の方がいる世帯



子育て

Q 県は子育て支援に力を入れているって本当ですか?

本当です

昨年度に比べ子育て予算額を倍増。子ども1人あたりの子育て予算は全国1位です

[DATA]

●子育て支援に関する予算 40億円
(R4年度当初予算)

知事メッセージ

みなさんご一緒に

日本一幸せな
子育て県
「ふく育県」を
実現させます



知事 杉本 達治

福井が幸福な県であり続けるためには、これからの福井を担う子どもたちが幸福に育っていくことが不可欠です。今後も、出会いから結婚、妊娠・出産、子育てまで切れ目ない支援を行うとともに、家庭と仕事の両立支援にも取り組み、誰もが安心して子育てできる環境をさらに充実させていきます。



子育て世帯や妊婦の方の応援のため、ふく割クーポンを発行しています。

【対象世帯】
①令和4年9月1日時点で18歳未満の子どもがいる世帯
②①以外で妊婦の方がいる世帯

※ふく育割取得について、詳しくは郵送ハガキをご覧ください。か、下記コールセンターまでお問い合わせください。

☎ 「ふく育」特別コールセンター
TEL:0776-50-6940 (平日10時~17時)



※感染状況により、発行日時点で内容が変更となっている場合があります。 **最新の状況をホームページでご確認ください。**

年末年始を安心してお過ごしいただくため、 感染防止対策を徹底しましょう

- **定期的な換気の徹底**
寒い季節ですがこまめな換気を心がけましょう
対角線上にあるドアや窓を2か所開放すると効果的
- **「おはなしはマスク」の徹底**
忘新年会の際も会話時はマスクを着用しましょう
- **毎日の体調管理を徹底**
体調不良を感じた場合は登校・出勤、お出かけを控えましょう
- **体調不良時に備えましょう**
休日などの急な発熱時に備え、解熱鎮痛剤や食糧品などを購入しておきましょう
- **無料検査を活用しましょう**
帰省前・帰省先から戻った際は無料検査で陰性確認

無料検査特設サイト



オミクロン株対応ワクチン お早めの接種を

- **県営接種会場でオミクロン株対応ワクチンを接種できます**

対象者：1・2回目接種を完了した12歳以上で最終接種日から3か月が経過している接種券をお持ちの方

オミクロン株対応ワクチン
について詳しくはこちら



ワクチン接種は強制ではありません。接種を受けられるかどうかは、効果と副反応のリスクの両方をご理解の上、ご本人や保護者の方の意思に基づいてご判断ください。周りの方に接種を強制したり、接種を受けていない方に差別的な対応をすることがないようにお願いします。

WEB予約が便利!

県営接種
会場予約



ワクチン予約サポートセンター
☎0776-20-0798
(9:00~17:00、土日祝日も対応)

市町会場・
医療機関予約



高齢者の周りの方は
WEB予約のサポートをお願いします

新型コロナウイルス感染症に関するお問合せ

新型コロナ総合相談センター ☎0570-051-280 (年末年始も24時間対応)

新型コロナに関する様々なご相談を受け付けます

- **一般相談**
・発熱外来の相談(新規発症者、濃厚接触者) など
- **陽性者のフォロー**
・症状悪化時の相談
・療養期間の確認
・宿泊施設での療養、食糧支援の申し込み など

以下の方は陽性登録をお願いします

- 医療機関で陽性と診断され、発生届対象外とされた方
- 無料検査で陽性となった方
- 自ら実施した抗原定性検査キットで陽性となった方



登録はこちら

県政トピックス

北陸新幹線福井・敦賀開業 カウントダウンキャンペーン開催



2024年春の北陸新幹線福井・敦賀開業を前に、首都圏へ観光地としての福井の魅力を発信するため、11月1日から1か月間、JR東日本東京駅とその周辺施設でカウントダウンキャンペーンを開催しました。

JR東日本東京駅では、特産品や伝統工芸品の販売、恐竜頭骨展示などを実施。新しく制作した観光ポスターが駅構内を埋め尽くし、多くの来場者に福井をPRしました。

現場でトーク 水仙畑や 伝統的民家群の街並みを視察



11月9日に杉本知事が越前町上岬地区を訪問。水仙畑や伝統的民家群の街並みを視察しました。水仙生産農家などを交えた意見交換会では、水仙畑における獣害や水仙収穫体験などを通じた県立大学学生との交流などについて報告を受け、「景観維持に向けて、今後はクラウドファンディングなどを活用しては」と提案していました。

福井の食をまるごと体験！ ふくい農林水産まるごとフェスタ開催



福井の豊かな食と食文化、農林水産業を知り、味わい、体験していただくイベント「ふくい農林水産まるごとフェスタ」を11月12、13日に福井県産業会館で開催しました。若狭牛の焼肉丼やせいこがに汁の販売をはじめ、いちほまれなど福井のお米の食べ比べや県内各地の郷土料理が味わえるレストラン、クッキングショーなど多彩な企画を実施。多くの来場者が福井の食を満喫しました。

冬は「ふくいコンシェルジュ」が 便利です！



11月に福井県公式ポータルアプリ「ふくいコンシェルジュ」を提供開始しました。このアプリでは、除雪状況マップや防災情報のほか、県や市町が提供する観光情報なども、スマートフォンで一元的に閲覧いただけます。さらに、施設予約や電子申請などの行政サービスも利用できますので、ぜひダウンロードしてください。

ダウンロードはこちら



Android



iPhone



歩行者編／雪道の歩き方

歩幅は小さく、足裏全体をつけて

歩幅が大きいと、重心移動が大きくなって転倒しやすくなります。歩幅は小さめに、左右の足幅は若干離れている方が安定しやすくなります。重心はやや前気味にし、足の裏全体をつける気持ちで歩きます。

焦らず余裕を持って

急いでいると足元への注意力が低下し、歩き方もおろそかになります。時間には余裕を持って。また両手に荷物を持っていたり、ポケットに手を入れていると、とっさの時に体を守れないので避けましょう。



自動車編／雪道を運転する時

走行前の準備が肝心

走行する前に、車の周囲や屋根の雪を取り除きましょう。走行中に落ちてきて視界を遮られたり、後続車などの迷惑になることもあります。

“急”を避ける運転を

「急発進」「急ブレーキ」「急ハンドル」を避け、車間距離も十分に取るように。スピードの出しすぎは非常に危険です。時間に余裕を持って出発しましょう。

燃料補給も早めに

雪道の走行は燃費が悪くなります。渋滞や迂回、立ち往生など万が一の事態に備え、燃料は余裕を持って入れておきましょう。

近年は大雪に見舞われることが多い福井県。雪が降ることでも予想されるトラブルの対処法を確認しましょう。



雪のふくいを安全・快適に!!

毎日の暮らしを親子で楽しむ

知ってる? ふくい Fukui



地区の一斉作業などに合わせると好都合はびっ!



生活編／雪かき・雪下ろし

複数人で作業する

建物の周囲は落雪などに注意し、1人での作業はできるだけ避けましょう。特に屋根の雪下ろしの際は屋根からの転落に注意し、必ず複数人で行います。

雪道では歩行者も自動車も周囲に注意し、時間に余裕を持って移動することが大切です。大雪の際には不要な外出を避け、除雪の妨げになる場所への駐車はやめましょう。

**お出かけ前に道路情報をチェック!
スマホから見るができます!!**

◆みち情報ネットふくい

道路情報や除雪の状況、除雪の優先道路もわかります。

道路規制情報のAI音声対話案内サービス
☎ 050-3196-1291
☎ 道路保全課 ☎ 0776-20-0477



◆福井県防災ネット

気象や道路規制などの情報、公共交通機関の運行状況を一覧で表示
☎ 危機対策・防災課 ☎ 0776-20-0308



※7ページで紹介した福井県公式ポータルアプリ「ふくいコンシェルジュ」からも見るができます。また県の公式LINEからも、防災や新型コロナなど最新の情報を配信しています。



デジタルブック上で👆をタップすると簡単に関連するホームページにリンクします。デジタルブックの詳細はこちらから →



がん市民公開講座 ㊦

1月21日(土)13時30分～16時

最新のがん治療と栄養管理についての講演会、がんに関する相談会を開催します。

㊦フェニックス・プラザ(福井市田原)

㊦先着200名

㊦1月15日(日)まで



詳しくはこちら



㊦県立病院経営管理課
☎0776-54-5151 FAX57-2945

ふるさと未来講座「歴史」 ㊦

「柴田勝家-北庄に掛けた夢とプライド-」

1月21日(土)14時～15時30分

柴田勝家は越前という豊かな大地を拠点として天下に何を夢見たのでしょうか。その生涯を振り返ります。

講師:福井県立大学客員教授・文学博士 角鹿尚計氏

㊦①ユニー・アイふくい(福井市下六条町)
②若狭図書館学習センター(小浜市南川町)
※②では①の講演を映像で配信します。

㊦①先着150名、②先着30名

㊦1月20日(金)まで

㊦福井ライフ・アカデミー本部
☎0776-41-4206 FAX41-4201

第3回白川文字学ゼミ講座 「白川静と詩経」 ㊦

YouTube配信:2月1日(水)～14日(火)

立命館大学教授 萩原正樹氏から、白川静先生の『詩経』研究についてお話をいただきます。

㊦1月30日(月)まで

視聴会:2月11日(土)13時30分～15時

㊦県立図書館
(福井市下馬町)

㊦先着20名

㊦2月9日(木)まで



申込はこちら

㊦生涯学習・文化財課
☎0776-20-0559 FAX20-0672

ふるさと料理を楽しむ会 ㊦

2月12日(日)12時30分～14時

2月7日は福井県の誕生日「ふるさとの日」。県内各地の郷土料理を県民のみなさまに味わっていただく会を開催します。

料理:郷土料理25品程度(折箱入)、デザート2品

㊦ユニー・アイふくい
(福井市下六条町)

㊦先着80名

㊦料3000円

㊦1月13日(金)まで



詳しくはこちら

㊦流通販売課
☎0776-20-0417 FAX20-0649

県内のスキー場・スケート場へ行こう!

平日のスキー場のリフト料金、スケート場の利用料金が半額になるキャンペーンを実施しています。キャンペーン案内チラシに掲載された割引券が必要です。チラシは市町役場やスポーツ用品店に設置しています。

実施期間:3月17日(金)まで



㊦観光誘客課
☎0776-20-0380 FAX20-0381

みなさまの声を聴かせください! 現場でトーク

県の事業や取り組みについて職員が説明に伺い、意見交換の機会を設けます(オンラインでも対応可能)。

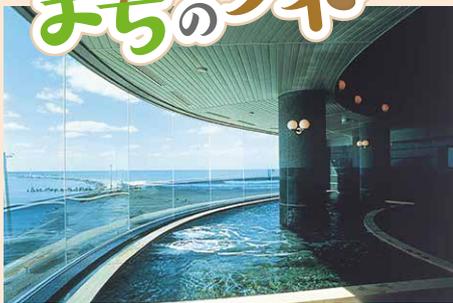
㊦10名以上のグループ(自治会、公民館、地域サークル、企業、PTAなど)

詳しくは [福井県 現場でトーク](#)



㊦広報広聴課
☎0776-20-0221 FAX20-0622

地域の情報をピックアップ! まちのタネ



坂井市

「三国温泉」から「東尋坊三国温泉」へ 新ロゴマークも完成!

坂井市三国町にある三国温泉は、北陸新幹線 福井・敦賀開業を迎えるにあたり、知名度の高い観光地である東尋坊を冠した「東尋坊三国温泉」に名称を変更しました。三国町出身のアートディレクター、戸田正寿氏が制作したロゴマークも完成。日本の温泉マークをもとに、湯気の部分に東尋坊・三国・温泉の文字を配置した親しみのあるデザインで、今後さまざまな場所で見かけることができるかもしれませんよ。

11月6日に越前がに漁が解禁となり賑わう三国町。東尋坊三国温泉では、美味しい食べ方を熟知したエキスパートたちが提供する越前がに料理が自慢。この冬は、東尋坊三国温泉でうまいもん喰って、ほっこりリラックスしてみねの!

新ロゴマーク



㊦三国温泉組合 事務局
(休暇村越前三国内)
☎0776-82-7400

詳しくはこちら





陶芸館・越前古窯博物館

秋期企画展「ジャクエツ・コレクションの現代陶芸」

1月9日(月・祝)まで

敦賀市に拠点を置く企業 ジャクエツが県立美術館に寄贈した現代陶芸コレクションを展示します。

●一般800円、高校生以下・70歳以上300円、未就学児無料

うるしと和紙のフォトフレームづくり

1月22日(日)10時～11時30分、14時～15時30分

漆を塗ったフレームに越前和紙を貼り付けて自由に模様を作ります。漆と和紙が合わさった、他にはないフォトフレームに仕上げます。

特別講師：KIKARA 茨木小代美氏

●各回10名 事前予約優先
●2800円/人(飲み物、焼きドーナツ付)※キャンセル料：3日前から100%
●越前町小曾原120-61 ☎0778-32-2174 FAX32-2279
●9時～17時(入館は16時30分まで)
●12月26、28～31日、1月1～4、10、16、23、30日、2月6、13、20、24、27日

県立図書館

移転開館20周年記念企画 郷土資料コーナー「図書館の風景～秋冬編～」

2月15日(水)まで

一般の方から提供いただいた当館庭園の画像から、秋、冬の風景をパネル展示で紹介し、写真撮影に関する本を特集します。期間中、県民のみならずからTwitter、Facebookでの当館庭園写真の投稿を広く募集し、展示します。

移転開館20周年記念企画 岩貞るみこ講演会

「本ができるまで～作家から書店まで～」

2月12日(日)14時～15時

1冊の本がどのようにして作られて自分の手元までやってくるのか、本ができるまでの過程や仕事を紹介します。

●70名 ●小学生および一般
●定員に達するまで

●福井市下馬町51-11
●☎0776-33-8860 FAX33-8861
●9時～19時(土日祝は18時まで)
●12月26、29～31日、1月1～3、10、16、23、26、30日、2月6、13、16、20、24、27日

教育博物館

学制150年記念企画展関連イベント「懐かしい学校給食」

1月14日(土)、15日(日)11時～13時

学制150年記念企画展「学校150年物語」に関連し、思い出の給食メニューを数量限定で販売します。

・ソフト麺ときなこ揚げパン
・復活!開化(開花)弁
●500円
●電話またはFAXで受付(キャンセルは3日前まで)

●坂井市春江町江留上緑8-1
●☎0776-58-2250 FAX58-2251
●9時～17時(入館は16時30分まで)
●12月26、29～31日、1月1～3、10、16、23、30、31日、2月1～6、13、20、24、27日

美術館

奇才! 風刺画家オノレ・ドーミエ

1月20日(金)～2月19日(日)

19世紀フランスで風刺画家として活躍したオノレ・ドーミエの版画やドーミエが寄稿した挿絵入り風刺新聞『ラ・カリカチュール』を展示します。

●常設展100円(高校生以下、70歳以上、障害者手帳等をお持ちの方とその介助者1名は無料)

●福井市文京3-16-1
●☎0776-25-0452 FAX25-0459
●9時～17時(入館は16時30分まで)
●12月26、29～31日、1月1、2、10、16～18、23、30日、2月6、13、20～23、27日

海浜自然センター

バードウォッチング冬 カモウォッチングin久々子湖

1月21日(土)9時～11時30分

久々子湖にやってきたカモなどの野鳥を観察します。双眼鏡などの使い方は講師が丁寧に教えますので初心者の方も安心して参加できます。

●先着30名(小学生以下保護者同伴)
●100円
●当日は美浜町総合運動公園体育館に集合

●若狭町世久見18-2
●☎0770-46-1101 FAX46-9000
●9時～17時(入館は16時30分まで)
●12月26、29～31日、1月1、2、10、16、23、30日、2月6、13、20、24、27日

若狭歴史博物館

ちょっとむかしの暮らし展～ワラをめぐる若狭の生活誌編～

3月12日(日)まで

昭和30年代頃まで、生活に関わる多くの道具が稲作の副産物の藁から作られていました。若狭地方における藁の利用から当時の生活を紹介します。

●一般310円(高校生以下・70歳以上無料)

●小浜市速敷2-104
●☎0770-56-0525 FAX56-4510
●9時～17時(入館は16時30分まで)
●12月26、29～31日、1月1、2、10、23日、2月13、27日

エンゼルランドふくい

冬の企画展「ワクワクお絵かきワンダーランド」

1月3日(火)～9日(月・祝)9時30分～16時30分

さまざまなアート技法を体験できる「びっくりアート!わざ技研究所」など、子どもたちの想像力と好奇心を刺激するワークショップを開催します。

●一部有料
●幼児・小学生(未就学児は保護者同伴)
●体験ごとに設定 ●一部web先着受付制(開催日前日の15時まで)

●坂井市春江町東太郎丸3-1
●☎0776-51-8000 FAX51-6666
●9時30分～17時
●12月28～31日、1月1、2、10、16、23、30日、2月6、7、13、20、24、27日

歴史博物館

写真展「没後100年御用写真師・丸木利陽とその作品」

1月3日(火)～5月9日(火)

明治時代の御用写真師として知られる丸木利陽(1854-1923)の没後100年にちなみ、作品を紹介します。

●常設展100円(高校生以下・70歳以上無料)

●福井市大宮2-19-15
●☎0776-22-4675 FAX 22-4694
●9時～17時(入館は16時30分まで)
●12月28～31日、1月1、2、11、25日、2月8、22日

総合グリーンセンター

花の展示温室「バレンタインガーデン」

1月25日(水)～2月14日(火)9時～21時

花の展示温室がバレンタインムードに包まれます。17時以降はイルミネーションも点灯します。

●坂井市丸岡町楽間15
●☎0776-67-0002 FAX67-0004
●9時～16時30分
●12月26、28～31日、1月1～4、10、16、23、30日、2月6、13、20、27日

こども歴史文化館

これきコレクション展2023

1月28日(土)～3月5日(日)まで

動植物の絵やフィギュアなどの館蔵品を多数展示します。ふくいゆかりの先人や達人の作品も紹介します。

●福井市城東1-18-21
●☎0776-21-1500 FAX21-1501
●9時～17時(入館は16時30分まで)
●12月26、29～31日、1月1～3、10、16、23、26、27、30日、2月6、13、20、24、27日

武道館

武道学園体験入学

2月10日(金)～25日(土)

柔道、剣道、空手道、弓道、なぎなた、銃剣道、相撲の体験教室を開催します。

●小学生以上(各教室によって対象が異なります)
●1日あたり10名程度
●施設利用料140円(学生60円)
●2月3日(金)まで

●福井市三ツ屋町8-1-1
●☎0776-26-9400 FAX26-9401
●8時30分～21時(日祝は17時まで)
●12月26、29～31日、1月1～3、10、16、23、30日、2月6、13、20、24、27日

自然保護センター

冬の野鳥レストラン

1月5日(木)～2月28日(火)

窓際にエサ台を置き、集まってくる野鳥を室内から近くで観察します。運が良ければ、リスやテンなどの小動物に出会えるかもしれませんよ。

●大野市南六呂師169-11-2
●☎0779-67-1655 FAX67-1656
●9時～17時(入館は16時30分まで)
●12月26、28～31日、1月1～4、10、16、23、30日、2月6、13、20、24、27日

園芸LABOの丘

七草がゆともちっと白玉団子汁づくり教室

1月7日(土)、9日(月・祝)10時～12時

春の七草のお粥と、肉だねを白玉粉で包んだ白玉団子入りのお汁を作ります。

●各日先着6家族・組 ※1組2～3名
●1200円/組
●1月5日(木)まで

●美浜町久々子35-32-1
●☎0770-47-6162 FAX47-6163
●9時30分～17時
●12月26、29～31日、1月1～3、10、16、23、30日、2月6、13、20、27日

ふくい健康の森 健康の森温泉

1月2日から全日営業します

1月2日(月・祝)～3月31日(金)までは、休まず温泉営業します

●温泉入浴料670円(65歳以上550円)

ふれあいコンサート

1月15日(日)14時(開場13時30分)

おもしろがくさんげんどう 大森孝学三絃道による三味線の演奏会を開催します。

●先着80名(当日13時より整理券を配布)

●福井市真栗町47-51
●☎0776-98-5801 FAX98-5804
●9時～21時※温泉利用は10時～20時30分(受付は20時まで)
●12月26、31日、1月1日

年縞博物館

お正月イベント

1月4日(水)

ご来館いただくお客様全員におみくじ缶バッジをご用意。「大吉」の方には、若狭町産のお米をプレゼント(50名様)。

ミニ展示「速報!マヤの年縞をめぐる冒険」

1月4日(水)～2月27日(月)まで

今年6月にメキシコで行った調査について写真や映像で紹介するほか、古代マヤ文明の地、メキシコで発見された年縞を展示します。

●一般500円、小中高生200円

●若狭町鳥浜122-12-1
●☎0770-45-0456 FAX45-3680
●9時～17時(入館は16時30分まで)
●12月27、29～31日、1月1～3、10、17、24、31日、2月7、14、21、28日

恐竜博物館

休館のお知らせ

休館期間：令和5年夏まで

北陸新幹線福井・敦賀開業を前に、さらに魅力あふれる施設とするためリニューアル工事を行います。新館に大型スクリーンや化石研究体験など、恐竜のリアルを体感できる新たなゾーンが誕生するほか、常設展も大きく変貌します。

●勝山市村岡町寺尾51-11
●☎0779-88-0001 FAX88-8700

こども家族館

休館のお知らせ

休館期間：1月～3月

令和5年度の開館15周年に合わせて、さらに魅力あふれる施設とするためリニューアル工事を行います。新たに大型クライミングウォールやハンモック遊具等を設置します。

●おおい町成海1-1-1
●☎0770-77-3211 FAX77-3255

●事前申込みが必要な催し ●有料の催し ●場所・会場 ●対象者 ●定員 ●料金 ●受付期間・方法 ●その他 ●問合せ・申込先 ●休館日



寺井チャレンジ応援
ディレクターがお届け!

とんがろう! ふくい人

県内でとんがった活動を
しているふくい人を紹介!

※詳細は、福井県チャレンジ応援チーム
公式SNSをご覧ください!
下記2次元コードからアクセス!



「さよならキャンプ」副主宰
脚本家・グラフィックデザイナー

やま だし ほ
山田志穂



↑ Instagram

福井市出身で、福井大学大学院を卒業後、高浜町で観光などのまちづくり活動に携わる。現在は、福井市でグラフィックデザイナーとして活動する一方、メンバーの沼畑 真、松村忠尚、藤原亮一とともに演劇ユニット「さよならキャンプ」を結成し、自らも役者として出演しながら、脚本、演出を手掛けることもある。定期的に県内で公演を行いながら、幅広い世代を対象に演劇の楽しさを伝えるワークショップなども行っている。



保育士
ココクルー
COCOCREWリーダー

み づら ぬき のぶ
三村彰信



↑ Instagram

越前町出身で、現在は町内で保育士として働いている一方、越前町若者移住促進プロジェクトチーム「ココクルー」に所属し、リーダーを務めている。「ココクルー」は町内の農家、漁師、美容師、公務員などの若者で組織されており、越前町の地域や「人」の魅力を伝えながら、越前町への移住を促進させる活動を行っている。今年度開校した「エキセントリック・カレッジふくい」の一期生。



読者アンケート

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で5名様にプレゼントします。

Q1 NEWSふくいをお読みになったご感想を教えてください。

- (1) 内容について
1. 大変良い 2. 良い 3. 普通
4. あまり良くない 5. 良くない
- (2) 良かった記事(複数回答可)
1. 表紙 2. 特集① 3. 特集②
4. 県政トピックス 5. 知ってる?Fukui 6. ふくいインフォ
7. まちのタネ 8. とんがろう!ふくい人



今月のプレゼント

水がに (6肩程度)



脱皮して間もないカニを「水がに」や「ずぼがに」と呼びます。水分を多く含み、ジューシーさと甘さが特長です。

※水揚げ状況によって、小ぶりなカニや足折れカニに変更となる場合があります。

抽選で
5
名様に

Q2 NEWSふくいの入手方法を教えてください。

1. 新聞折り込み 2. コンビニ・スーパー
3. インターネット 4. その他(自由記述)

Q3 NEWSふくいので今後取り上げてほしい県政のテーマを教えてください(自由記述)。

Q4 NEWSふくいへのご意見をお願いします(自由記述)。

Q5 表紙と同じ右の「はぴりゅう」は何ページにいますか?



Q6 どのプレゼントに応募しますか。

1. 水がに 2. カタログギフト 3. 水がにとカタログギフト両方

カタログギフトにご応募される方のみご回答ください

Q7 デジタルブックの裏表紙に掲載されている「ひみつのキーワード」を教えてください。

応募締切 令和5年1月21日(土)

応募方法 アンケートの回答と住所・氏名・年齢・性別(任意)・電話番号をご記入の上、郵便はがきまたは県のホームページでご応募ください(お一人1通まで)。

※賞品の発送をもって当選発表に代えさせていただきます。賞品は2月中に発送する予定です。

応募先 〒910-8580 (住所は記載不要)

県広報広聴課 NEWSふくい

※ホームページでの応募はこちらから



デジタルブックを読むと応募できる 特別プレゼントキャンペーンを実施!

抽選で5名様に「食の國ふくいカタログギフト「光」(1万円相当)」をプレゼントします。デジタルブックが見られない方はご家族やご友人と一緒にご覧ください。

応募締切
令和5年1月21日(土)

